

小学生版

あたらしい児童書 NO. 298 2024. 11. 2

遠軽町図書館
遠軽町大通南4丁目
TEL42-3632
FAX49-2102

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『へんてこもりのころがりざか』 たかどの ほうこ／作・絵
・ヘンテ・コスタさんが作った「へんてこもり」で、またまた「まるぼ」に出会ったなかよし四人組。今日は、ヘンテ・コスタさんがくるのでおもてなしするんだって。ところが、まるぼまんじゅうをとりにいった人たちが…。(3～5、小初)



『ようかいばあちゃんと子ようかいすみれちゃん』 最上 一平／作
・10月の連休、ようかいばあちゃんの家にお泊りにきたすみれちゃん。日暮れ山を見ていてひらめいたのは、ようかいばあちゃんの弟子になって、「子ようかい」になること! さっそく修業の旅に出ることになり…。(小初)



『あこがれの図書館』 作／パトリシア・ポラッコ
・1人の図書館員さんと、1冊の大きな鳥の本。その図書館には、将来の夢につながる出あいがありました。作者が絵本作家への道をすすむきっかけとなった大切な思い出を描いた自伝的絵本。(小初)



『バットマンション』 文／北川 佳奈
・虫たちがくらす小さなマンション「バットマンション」。住人のキリギリス、マツムシ、モンシロチョウたちの、ささやかで愉快的な日々を描いた物語。(小初)



『星空としょかんの青い鳥』 小手鞠 るい／作
・図書館の軒下に巣を作っていたつばめのひなを観察して日記に書くことを思いついたつぐみ。やがて、つばめの成長を見守るつぐみにも、思いがけない巣立ちの時期が訪れ…。「星空としょかん」シリーズ第4弾。(小中)



『あやし、おそろし、天獄園 2』 廣嶋 玲子／作
・「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」シリーズに登場した「怪童」が経営する遊園地「天獄園」がふたたび開園! パレードあり、おみやげあり、少女がつくるキャンディショップに、天才教授のアトラクションも登場し…。(小中)



『友だちは給食室のゆうれい』 草野 あきこ／文
・4年生の颯太はある日、学校で座敷わらしを名乗る女の子と出会う。座敷わらしは福の神で「すがたを見たらいいことがある」と、先生から聞いた颯太は、おやつを食べたいという彼女のために秘密の「おやつ計画」を開始して…。(小中)



『おれは太巻大左衛門』 作／片平 直樹

・太巻大左衛門はとっても強いサムライ。ライバルは幼馴染の重箱盛之助だが、勝負してもいつも決着がつかない。太巻大左衛門は、日本一強いサムライになるため、武者修行の旅に出発し…。(小中)



『世にもこわい博物館』 黒 史郎

・ようこそ。悪趣味<ミュージアム>へ。待っているのは、最悪の結末ばかり…。「黒い穴」「長く、おそばに」「降ってきたもの」など、ゾクッとする結末が待っている、奇妙でこわい話全9編を収録。(小中、小上)



『ひとつだけ守りたいもの』 リンダ・スー・パーク／作

・家が火事になって1つだけもちだせるなら何を選ぶか、という先生の問いかけと子どもたちの語りですすむ物語詩。韓国の伝統的な定型詩をベースにつむぐ詩と印象的なモノクロのイラストが作りあげる独特の世界が心に残る一冊。(小中、小上)



『マナティーがいた夏』 エヴァン・グリフィス

・11歳の夏休み、ピーターはすべてうまくやれるはずだった。「生き物発見ノート」を完成させ、認知症のおじいちゃんの世話をし、けがをしたマナティーを守る。ところが…。変化に向き合う勇気をくれる、ひと夏の成長物語。(小上)



『くららのブックカフェ』 まはら 三桃 ほか

・猫にいざなわれた人だけがたどり着けるふしぎなブックカフェ。そこでは、おいしい飲み物とスイーツ、そして、あなたにぴったりの本が待っています…。現代児童文学界のトップランナーたちが描くりレー小説。(小上)



『フィリムの翼 飛空騎士の伝説』 小前 亮／作

・魔法動物・飛空馬をあやつるフィリムの飛空騎士団。戦いが迫るなか、隣国の森へ旅立つ15歳の見習い飛空騎士3人には、仲間にも言えない葛藤があった。災難つづきの旅の果てに3人が出会ったのは…。心惑う15歳の冒険譚。(小上、中)



『幽霊屋敷予定地』 著／地図十行路

・怪異多発地帯と呼ばれる町で、4人の中学生が入り込んだ空き家は「惨劇を起こさなければ出られない家」-幽霊屋敷予定地だった。人ならぬ声が「第1問。ほかの3人の中から、あなたが1人選んで殺すとしたら」と4人に告げ…。(小上、中)



『いのちのつぼみ』 志津谷 元子

・はるか、この春、中学生になった。いとこの芽久実も大学に合格し上京、はるかの家の近くで一人暮らしをはじめ。はるかは、次第に芽久実に惹かれていくが、穏やかな日々は長く続かず…。命の在り方を問いかける物語。(小上、中)

